



岡山芸術交流 鑑賞支援プログラム 教職員向け「対話型鑑賞ナビゲーター」研修会を実施します

岡山芸術交流の鑑賞支援プログラムとして、岡山県内の教職員や教育関係者を対象とした対話型鑑賞のナビゲーター研修会を実施します。

1 概要

岡山芸術交流2028開催に向けて、対話型鑑賞に興味のある教職員や教育関係者を対象として、希望する個人を対象に受講できる研修会を実施します。

鑑賞体験だけでなく、ナビゲーターの役割などについても学んでもらい、現場ですぐに役立つ研修にします。

- ・ 参加人数：30名程度
- ・ 対 象：岡山県内に所在する小学校、中学校、特別支援学校、中等教育学校、高等学校、専門学校、大学等の教職員及び教育関係者
- ・ 参加費：無料
- ・ 企画・実施：一般社団法人みるを楽しむ！アートナビ岡山

2 日時

8月6日(木)13時～16時(受付12時45分～)

3 場所

岡山市立オリエント美術館 地下講堂

4 取材について

取材を希望される方は、8月5日(水)17時までに、社名・来訪予定人数を、お電話でお知らせください。

5 備考

岡山芸術交流は岡山城・岡山後楽園周辺の歴史・文化施設等を会場に、2016年から3年に1度開催している都市型の国際現代美術展です。

次回は、令和10(2028)年に開催することが決定しています。

WEB：<https://www.okayamaartsummit.jp/>



Web



Instagram

【問い合わせ先】

文化振興課 藤野・松谷 直通086-221-0033

あらゆる授業に役立つ

教職員向け

「対話型鑑賞ナビゲーター」研修会



学校関係者ならだれでも参加できます

開催日 2026年8月6日(木)

時間 13:00～16:00(受付12:45～)
場所 岡山市立オリエント美術館 地下講堂
費用 無料

申し込みフォーム

<https://forms.gle/tzBUumC78e4f5SZF7>

対象 岡山県内に所在する小学校、中学校、
特別支援学校、中等教育学校、高等学校、
専門学校、大学等の教職員 及び学校関係者

定員 30名程度(先着順)

締切 7月30日(木)まで



問い合わせ先 info@mirunavi.or.jp

主催 岡山芸術交流実行委員会(岡山市、岡山市教育委員会、岡山県 他)

● 対話型鑑賞ナビゲーターとは

対話型鑑賞は、1980年代にニューヨーク近代美術館で始まった鑑賞教育プログラムがベースとなる、対話を基本とした鑑賞の仕方です。

対話型鑑賞ナビゲーターの役割は、単なる司会進行にとどまりません。参加者がアート作品をよく見て、発見や思考を言葉にし、他人の感想を聞いて再び作品をみる。この循環の中で理解を深めていく場を創出することです。そのために必要な場の整え方や言葉の交わり方など、具体的な関わり方を実践から学びます。

● 内容（合計180分）

- ・ ガイダンス・鑑賞導入（アートゲームなど）
- ・ 対話型鑑賞の体験
- ・ 対話型鑑賞及びナビゲーターについてのレクチャー
- ・ ナビゲーター実践
- ・ 全体共有・振り返り

● 2024年度の研修の様子



● 教職員研修を受講した感想

指導以前に私自身の**自己理解**にもつながると思った。（小学校教員）

どの教科でも教員の言葉がけ等でいくらでも導入できそう。
（中学校教員・数学）

美術科の鑑賞の授業などにおいて大切な、
対話的・主体的で深い学びに関するポイントを
学ぶことができた。（中学校教員・美術）

教師からの一方通行の授業ではなく、
対話を通じて、**子ども同士の学び合い**
になると思った。（小学校教員）

対話型の授業を図画工作だけでなく
色々な教科や日常の場面でも展開して
いきたい。（小学校教員）

